

評価基準表新旧対照表

新						旧							
(2) 収集運搬業（積替え保管を含む）						(2) 収集運搬業（積替え保管を含む）							
番号	小項目	内容 (収集運搬)	審査の方法			配点	番号	小項目	内容 (収集運搬)	審査の方法			配点
			書面 審査	書面 確認	目視					書面 審査	書面 確認	目視	
7	処理状況 報告書	東京都廃棄物条例（平成4年東京都条例第140号。以下「廃棄物条例」という。）に基づく処理状況報告書により処理状況を報告している。	○			必須		処理状況 報告書	東京都廃棄物条例（平成4年東京都条例第140号。以下「廃棄物条例」という。）に基づく処理状況報告書により処理状況を報告している。	○			必須
16	経常利益 金額等	直前3年の各事業年度における損益計算書上の経常利益金額に当該損益計算書上の減価償却費の額を加えて得た額の平均額が0を超える。	○			2		経常利益 金額等	直前3年の各事業年度における損益計算書上の経常利益金額に当該損益計算書上の減価償却費の額を加えて得た額の平均額が0を超える。	○			2
19	団体への 加入	国又は都が認可する産業廃棄物処理に係る業界団体に加入している。	○			3		団体への 加入	国又は都が認可する産業廃棄物処理に係る業界団体に加入している。	○			3
20	インター ネット 情報公開 ①会社概 要	会社概要をインターネット上で公開している。 【公開内容】 （個人の場合）氏名、許可住所、事業の内容 （法人の場合）法人名称、許可住所、代表者、役員の氏名、就任年月日、設立年月日、資本金又は出資金、事業内容、社内組織図・人員配置 （共通）事業計画の概要、許可証の写し	○			5		インター ネット 情報公開 ①会社概 要	会社概要をインターネット上で公開している。 【公開内容】 （個人の場合）氏名、許可住所、事業の内容 （法人の場合）法人名称、許可住所、代表者、役員の氏名、就任年月日、設立年月日、資本金又は出資金、事業内容、社内組織図・人員配置 （共通）事業計画の概要、許可証の写し	○			5
25	経営理念	役員等（幹部・経営層）が業務内容を全て把握しており、積極的に説明することができる。また、事業の目的、目標、経営理念等を明確に発言できる。	○			3		経営理念	役員等（幹部・経営層）が業務内容を全て把握しており、積極的に説明することができる。また、事業の目的、目標、経営理念等を明確に発言できる。	○			3
26	労働安全 衛生組織	事業規模に応じ、安全衛生委員会等の組織を設置している。	○	○		2		労働安全 衛生組織	事業規模に応じ、安全衛生委員会等の組織を設置している。	○	○		2
27	労災防止	労働災害事故の未然防止に向けた取組を行っている。	○	○		3		労災防止	労働災害事故の未然防止に向けた取組を行っている。	○	○		3

(2) 収集運搬業（積替え保管を含む）						
番号	小項目	内容 (収集運搬)	審査の方法			配点
			書面 審査	現地 審査	目視	
審査の基準及び内容（新）						
33	従業員教育	従業員教育に取り組んでいる。 (社内研修、他社の施設見学、行政・協会・団体等の外部団体が行う産業廃棄物関係講習会の受講など)	○	○		3
35	資源伝票保管	売却された再生資源等について、売却伝票又は売却に係る帳簿等が整理保管されている。		○		2
36	資源の排出者への説明	処理の過程で発生する再生資源等について、売却先、利用方法等を排出事業者の説明している。		○		2
45	複数リサイクルルート確保	常時リサイクルを行っている産業廃棄物については、リサイクルのために必要な処理ルートが複数確保されており、安定した処理体制となっている。	○			3
57	低公害・低燃費車両・重機	産業廃棄物運搬許可車両としての低公害・低燃費車（低排出ガス車、電気自動車、CNG車、ハイブリッド車等）又は低公害型重機（特殊自動車）を導入している。かつ、インターネット上で情報公開している。	○	○		3
61	ICタグ・GPS等の追跡管理システム	ICタグ、GPS等による廃棄物追跡管理システムにより、廃棄物処理状況を排出事業者提供している。		○		3

(2) 収集運搬業（積替え保管を含む）						
番号	小項目	内容 (収集運搬)	審査の方法			配点
			書面 審査	現地 審査	目視	
審査の基準及び内容（新）						
33	従業員教育	従業員教育に取り組んでいる。 (社内研修、他社の施設見学、行政・協会・団体等の外部団体が行う産業廃棄物関係講習会の受講など)	○	○		3
35	資源伝票保管	売却された再生資源等について、売却伝票又は売却に係る帳簿等が整理保管されている。		○		2
36	資源の排出者への説明	処理の過程で発生する再生資源等について、売却先、利用方法等を排出事業者の説明している。		○		2
45	複数リサイクルルート確保	常時リサイクルを行っている産業廃棄物については、リサイクルのために必要な処理ルートが複数確保されており、安定した処理体制となっている。	○			3
57	低公害・低燃費車両・重機	産業廃棄物運搬許可車両としての低公害・低燃費車（低排出ガス車、電気自動車、CNG車、ハイブリッド車等）又は低公害型重機（特殊自動車）を導入している。かつ、インターネット上で情報公開している。	○	○		3
61	ICタグ・GPS等の追跡管理システム	ICタグ、GPS等による廃棄物追跡管理システムにより、廃棄物処理状況を排出事業者提供している。		○		3